



「chano-ma」

#Nakameguro-TOKYO/ text: Nagano Hiroko

目黒川の近くに、見晴らしのいいカフェがひっそりと佇んでいる。無機質な細長い空間の両側には柔らかな日差しを受けた大きな窓、イームズやパントンチェア、剣持勇のラタンズツールが配置された真四角のテーブル、そして片方の壁には白いマットレスで作られた小上がりスペースが広がっている。自分の家にいるかのようにリラックスできる「chano-ma」は、近所の人々

や買い物に来たカップルで賑わい、每晚遅くまで人が絶えることがない。

このカフェは文字どおり「茶の間」をテーマにしているが、白を基調にした浮遊感のあるミニマルデザインが、普段思い浮かべる茶の間とはまったく異質の空間を作り出している。今年24歳になる店長の徳永亮氏は「小上がりスペースは外を見ながらお茶や食事を楽しむ縁側をイメージしています。畳ではなくマットレスなのは、座りごっこ、くつろぎやすさを追求したからです」と語る。座敷はテーブルの客と視線をずらし、景色を見るのにちょうどよい高さにし

ている。店内が一斉にオレンジ色に染まる夕暮れ時、天井から伸びたアームにキャンドルがともる夜と、雰囲気が変わるのをゆっくりと味わえる。

和カフェの先駆けである「YUSOSHI」の姉妹店であることから、訪れる客も多い。ロンドンのクリエイター集団「TOMATO」と日本の「コドモショウ」がプロデュースしたYUSOSHIは、形の異なるイスやソファの置いてある暖かな色調のカフェだ。chano-maもまた、コドモショウの貞廣一鑑氏と京都のデザイナー・辻村久信氏がプロデュースした。外観はまったく異なるこの

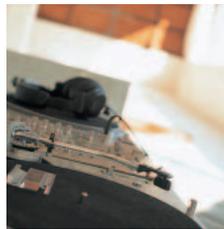


カフェボールからアイデアが生まれる

photo: Nakamura Tohru (mermaid)

2つのカフェが、和という共通のテーマでつながっている。

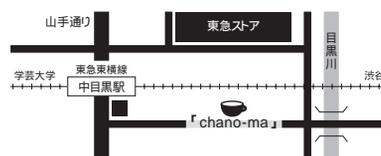
なぜ「和」が受けているのかについて、徳永氏は「日常生活にいろんな国の文化が入り交じっていますが、やはり根底にあるのは日本です。多分誰もが、小さい頃に家で食べたご飯を食べたくなるのでしょう」と説明する。カウンターの横に置かれたDJブース、縁側のイメージで作られたマットレスなど、さまざまな文化が融合して生まれたこの空間は、非日常的な空間だからこそ、自国の文化について、どこか遠くから眺めているような感覚にさせられる。



店長がクラブDJをしていたこともあり、DJブースも設置した。常に個性的な曲がかかっている。



オムそばめし(800円)は人気メニュー。ほか、菊花茶(600円)や抹茶みるくプリン(500円)なども人気。



住所: 東京都目黒区区上目黒1-22-4 中目黒勤業ビルディング6F
TEL: 03-3792-9898
営業時間: 12:00pm ~ 2:00am(金土 祝前日 ~ 4:00am 無休)



[インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ] ご利用上の注意

このPDFファイルは、株式会社インプレスR&D(株式会社インプレスから分割)が1994年～2006年まで発行した月刊誌『インターネットマガジン』の誌面をPDF化し、「インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ」として以下のウェブサイト「All-in-One INTERNET magazine 2.0」で公開しているものです。

<http://i.impressRD.jp/bn>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、URL、団体・企業名、商品名、価格、プレゼント募集、アンケートなど)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真の撮影者、イラストの作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は収録されていない場合があります。
- このファイルやその内容を改変したり、商用を目的として再利用することはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用する際は、出典として媒体名および月号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレス R&D)、コピーライトなどの情報をご明記ください。
- オリジナルの雑誌の発行時点では、株式会社インプレス R&D(当時は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めましたが、すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接のおよび間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

このファイルに関するお問い合わせ先

株式会社インプレスR&D

All-in-One INTERNET magazine 編集部

im-info@impress.co.jp